

- 1 日 時：平成 28 年 7 月 6 日（水）15：00～17：30
- 2 場 所：福岡市総合図書館 3 階 第 2 会議室
- 3 出席者：委 員）梶田由美子，久保ひとみ，島津摩季子，高橋昇（計 4 人）
職 員）酒井館長，河口事業管理部長，坂本運営課長，岩口図書サービス課長，
三浦文学・文書課長 他
傍聴人）1 名

4 議事録

1. 開 会

館長挨拶／委員紹介／職員紹介

2. 新ビジョン事業計画の点検評価

(1) 平成 27 年度新ビジョン事業計画の取組状況及び内部評価についてのヒアリング

	<p>【事業別の評価調書について】</p>
	<p>< 1. 分館の新設 ></p>
委 員 事 務 局	<p>早良区地域交流センターの基本構想や基本計画は公表されるのか？ 市民局が中心となり，基本構想・基本計画をまとめていく中で，図書館機能については，教育委員会の意見を反映させていく。最終的には教育委員会ではなく，市民局から開示されるものと考えている。</p>
委 員	<p>早めにコミット（関係）して，図書館（教育委員会）の意向を市民局に伝えるべき。以前，西部図書館が非常に使いにくい構造で引き渡されたことを教訓にして，東図書館のときは相当早く図書館（教育委員会）から市民局側にコミット（関係）してもらった。</p>
事 務 局	<p>設計にあたっては，市民局と協議の上，図書館側の意見を反映させていきたい。</p>
	<p>< 2. 貸出・返却拠点等の新設 ></p>
委 員 事 務 局	<p>貸出拠点の新設について検証しているのか？ 「本の保管場所」「システムの設置」「人員の配置」の 3 つの観点から，予算の問題も含めて課題が多く，検討はしているが，なかなか難しいのが現状である。</p>
委 員	<p>浦安市は J R 新浦安駅構内に図書の貸出拠点を設け，シルバー財団が運営している。図書館の職員が浦安市まで行けないのであれば，東京事務所の職員に依頼したり，浦安市に問い合わせたりして調査することは可能だと思われるので，もう少し工夫する余地はあるのではないか。</p>
委 員	<p>同感である。返却拠点よりも貸出拠点の新設の方が困難であるのは理解できたが，事業計画に明示している以上，少しずつでも，今までとは異なる方法や創意工夫により事業を進めていただきたい。</p>
事 務 局	<p>返却拠点の整備を先行して進めているところだが，貸出拠点の整備についても今後研究させていただく。</p>

委員 事務局	<p>< 3. 開館時間, 休館日の見直し ></p> <p>分館では開館時間延長は予定していないのか。</p> <p>総合図書館では4月から, 東図書館では6月から開館時間を拡大しているが, これらの状況を踏まえながら検討していく。</p>
委員 事務局	<p>月曜日の休館日を図書館ごとにずらすことについて検討の予定はないか。</p> <p>各分館相互の配本システムなど課題はあるが, 検討していく。</p>
委員 事務局	<p>福岡県内でも, みやこ町は, 中央館は火曜休館, 分館は月曜休館としている事例もあるので, すぐは無理でも検討してほしい。</p>
事務局	<p>既に東図書館は最終月曜のみを休館日としている。まずは東図書館のPRに努め, 他の11分館での配本システムの運用面なども加味しながら検討していきたい。</p>
委員 事務局	<p>開館時間の延長について, 検討内容としては開館時間のみの検討なのか, あるいは指定管理者の導入も含めた運営面の検討も含むのか?</p>
事務局	<p>まずは, 直営の中で, シフトをずらすことにより延長できないか検討していく。</p>
委員 事務局	<p>< 5. やすらぎと交流の場づくり ></p> <p>エントランスホールや正面玄関前広場の活用について具体的な計画はあるのか。</p> <p>4月から指定管理者が「語らいの場」として, 自動販売機とテーブル・椅子を設置。その他, こどもの日や七夕などの節句に合わせた子供向けイベントを開催しており, 夏から秋にかけては納涼祭やフリーマーケット, 古本市など, 屋外の広場も含めた場所でのイベントを計画している。土日は, 受付係としてロボット「ペッパー」も配置している。</p>
委員 事務局	<p>もっと宣伝してはどうか。</p> <p>取り組みは随時, 市政記者クラブに資料提供しているが, 今後ともPRについて工夫していく。</p>
委員 事務局	<p>< 6. 館内レイアウトの変更 ></p> <p>市民ニーズについてのアンケート調査の予定はあるのか? 市民の意見を取り込むことも大事だし, 聞かれた市民にとっても図書館を応援しようという一つのきっかけにもなるのではないかと思う。</p>
事務局	<p>今年度後半に予定しているアンケート調査の中で考えたい。</p>
委員 事務局	<p>民間コンサルタントに委託しての調査になるのか, 図書館主体の調査になるのか?</p> <p>図書館主体の調査を行う予定にしている。</p>
委員 事務局	<p>効果的なアンケート調査を行うためには, 統計学に精通した専門家等の協力を得て実施してほしい。例えば, 対象者が来館者だけでよいのかも含めて検討してほしい。</p>
委員 事務局	<p>< 7. 資料収集の充実 ></p> <p>図書購入経費は開館時から半減している。図書購入費増額に向けた動きはないか? 極めて厳しい状況。福岡市の人口あたりの図書購入費は政令市の中でも低い水準にあることや, 利用者を増やす意味でも必要であると訴えていきたい。</p>
委員 事務局	<p>議員への働きかけも必要ではないか。</p> <p>議員向け資料などで説明はしているが, 他の優先予算との兼ね合いがありなかなか難しい状況である。</p>

委員 事務局 委員 事務局	<p>< 7. 資料収集の充実 ></p> <p>電子書籍については取り扱いに関する検討を継続するとあるが、どうするのか？ デジタルアーカイブ化とあわせて図書館全体で検討中である。</p> <p>大阪府堺市などはすでに導入している。そういう状況は調査研究しているのか。 調査は行っているが、電子と紙の書籍のバランスや費用面について研究している。</p>
委員 事務局	<p>< 8. レファレンス（相談）サービスの充実 ></p> <p>運用方針策定が遅れ、平成 28 年 7 月から実施とあるが、もう既に実施しているのか？ 昨年度中に実施できなかったのは、各部門の運用調整ができなかったことによる。 現在、最終段階の準備作業をしており、7 月中にはサービスを開始する予定である。</p>
委員 事務局	<p>< 9. 情報提供の充実 ></p> <p>起業・経営相談会を図書館で行うメリットは？</p> <p>ビジネス支援は今年 4 月から開始し、1 日 3 回×月 2 日×12 月＝年間 72 回の実施を 予定しており、原則として事前申込が必要だが、他の相談者がなければ、当日申込 も可能で、(社)福岡県中小企業診断士協会から相談員として 2 名の中小企業診断士 の派遣を受け、運用している。図書館で行うメリットとしては、相談を受けた方が、 中小企業診断士のアドバイスにより、相談内容に応じたビジネス情報・企業情報な どの関連資料やインターネットデータの情報提供サービスを受けられるメリットが ある。</p>
委員 事務局	<p>ビジネス支援については、特に鳥取県立図書館が先進的な取り組みを進めており、 テレビでも紹介された、強風を受けても壊れない「シャッターガード」の発明に結 びついた事例がある。ちなみに、相談者に対して、中小企業診断士の横に図書館の 職員も同席しているのか？</p> <p>すぐ隣のレファレンスカウンターと連携は行っているが、図書館職員の同席までは していない。</p>
委員	<p>図書館職員も中小企業診断士と相談者の間に入ってサポートすべきではないのか？ そうしなければ、せっかく相談に来てても図書館の持つ情報が活用されないと思う。</p>
委員 事務局	<p>< 9. 情報提供の充実 ></p> <p>平成 27 年度の取組として医療情報の提供に特に力を入れた理由は？</p> <p>国が「望ましい図書館像」としてこうした支援を推奨しており、現代的な課題でも あることから特に力を入れて取り組んだ。</p>
委員 事務局	<p>医療情報の提供で、がんの講演会を開催したとあるが、図書館はどのように連携し たのか？</p> <p>長崎市立図書館の事例なども参考に、参加者に配布する資料の中で、図書館には、 がんの関連資料や医療情報コーナーがあることを記載し、情報提供に努めた。</p>
委員	<p>長崎市立図書館の事例を参考にしているのなら、もう少し事例をよく調査し、充実 したものにしてほしい。例えば、取り上げるべきテーマとして、介護や認知症だけ ではなく、最近特に問題になっている「こどもの貧困」などを独自のテーマにして、 市民全体で考えるための、きっかけづくりを図書館が行ってみてはどうか。次年度 以降の実施でも構わないので検討していただきたい。</p>
事務局	<p>図書館の大きな目的は社会的貢献だと考えており、十分に研究させていただく。</p>

委員 事務局	<p><12. 団体貸出先の拡大></p> <p>施設入所者等への貸出について、今後の取り組みはどう考えているのか？</p> <p>現在、病院を含め入所施設は 22 か所、うち病院 4 施設であるが、老人介護施設等も今後、申し出に応じて貸出先に加わってほしいと考えており、広報に努めている。</p>
委員 事務局	<p>配本方法の更なる効率化とは？</p> <p>留守家庭子ども会のうち 77 団体について、貸出期間を 3 か月から 4 か月へ変更をお願いすることで、実現すれば、単純計算で 77 回分の配本回数の効率化が可能になる。今後も登録団体の増加が予想され、その対応策として効率化が必要となっている。</p>
委員 事務局	<p>配本の効率化により貸出期間が延びることで、同じ本を長期間貸し出されることにならないか。</p> <p>1 団体の貸出上限を 1,000 冊としており、その範囲で借りることで対応してもらう。</p>
委員 事務局	<p><14. 議会図書室との連携></p> <p>議員に議会図書室との連携について情報提供しているのか。</p> <p>議会図書室から議員や市職員に対して情報提供を行っている。</p>
委員 事務局	<p><15. 市施設の図書室との相互協力></p> <p>最近開館した福岡市立中央児童会館「あいくる」や、福岡市NPO・ボランティア交流センター「あすみん」には図書室が併設されていないようだが、これらの施設との相互協力は、図書室がない限りできないのか？</p> <p>団体登録をしてもらえば、団体貸出での対応は可能である。</p>
委員 事務局	<p><16. モデル児童図書目録の配布></p> <p>現行目録の問題点や課題はどこにあるのか？</p> <p>0 歳から小学 6 年生まで年齢区分を 4 段階に区分して作成配布しているが、編集に時間がかかりすぎ、発行後は最新情報を反映できないことや、発行冊数が 2,000 部と限定されおり、広く配布できないことなどを課題と考えており、区分を簡素化した上、できれば毎年発行し、冊子型ではなく、従来と同様にウェブ上での公開も考えている。</p>
委員 事務局	<p>この年代の児童は一般的に、男女で 3 歳ほど発育程度に差があり、読書傾向にも差があるため、学年で区分する意味があるのか。</p> <p>いただいたご意見を踏まえて、4 段階の区分見直しを検討する。</p>
委員 事務局 委員 事務局	<p><17. 新一年生への貸出カードの付与></p> <p>個人情報取扱の観点から一斉配布は不可とのことだが、もう少し調整できないか？</p> <p>1 万 4 千件の本人証明書等個人情報を管理するというのが難しい。</p> <p>市立小学校に在籍しているなら、手続上、本人証明書は必要ないのでは？</p> <p>本人証明書等の管理以外にも、図書カードを学校で配ると紛失する可能性もある。図書館の窓口では通常、小学生が登録に来た場合には、保護者同伴でなければ貸出カードを作成していない。</p>
委員 事務局	<p>何歳まで、保護者同伴でないといけないのか？</p> <p>18 歳であるが、学生証で確認して登録手続きをしたあと、保護者に連絡して確認をとっている。この件については、来年度以降に向けて、再度精査させていただく。</p>

委員 事務局	<p><18. ヤングアダルト層（12歳～18歳）への広報活動の強化> 市立高等学校図書委員の協力とあるが、中学の図書委員は対象とならないのか？ 中学生も対象となるが、市立高校の図書委員から試験的に実施している。</p>
委員 事務局	<p><20. 学校図書館支援センターの設置> 学校図書館支援センターの活動として、計画訪問をより増やす努力をお願いしたい。 1件の訪問につき半日程度要することや、相談や要請を受けての訪問などへの対応で人員体制上難しい面もあるが、努力していきたい。</p>
委員 事務局 委員 事務局 委員	<p><22. 広報活動の強化> 博物館以外にアジア美術館など他の場所でも上映会などをしてはどうか。 アジア美術館のホールでも館外上映会を検討したことがあり、今後も検討していく。 博物館との連携企画で、1回あたりの入場者79人でA評価とはどういうことか？ 知名度の低いアジア映画では、通常は平均50人程度なので、A評価とした。 昼間だけの上映では、観客が限られるのではないか。サラリーマンが来場できるように、職員のシフト体制なども工夫し、夜の上映を増やすことをご検討願いたい。 せっきくの資産なので、より多くの市民に見ていただきたい。</p>
委員 事務局	<p><23. 歴史的公文書のデジタルデータ化及びシステム化> ホームページに目録を掲示するため、DVDによる目録送付は廃止したのか？ 平成27年度までは送付したが、今年度（平成28年度）から廃止した。</p>
委員 事務局 委員 事務局	<p><25. 福岡市文学館の利用拡大> 来場者数が伸びないということは、求める人の全体数が少ないということか？ 企画展はテーマによって左右されることもあるが、昨年度はマスコミ関係への情報提供が不十分だったと考えており、今後は、広報に力を入れていきたい。 半年から1年程度前までに、いろいろな方法で市民に広報していく、そうした作戦を立てることが大事。知られてない人物が題材の場合は特にそれが必要。 マスコミへの働きかけなど工夫したい。</p>
委員 事務局	<p><26. 運営方法（民間活力の導入）の検討> 指定管理者に行うモニタリングについて、本年度は既に1回行っているのか？ 総合図書館については、年に4回計画しており、6月に1回目を実施済みである。 その他、随時、業務が適正に実施されているか確認し、必要な場合、改善指示を行うこととしている。</p>
委員 事務局	<p>東図書館は、覆面調査のようなことを行っているのか？ 指定管理者の自己評価、利用者の声などで情報は集めており、図書サービス課職員も定期的に現場に行ってはいるが、覆面調査までは行っていない。</p>
委員	<p>ボランティアが各分館を見て回る方法もあるのでは。通常利用者から上がってこない問題点も把握できるのではないか。</p>
委員 事務局	<p>東図書館の指定管理者の運営に関するモニタリングについて、児童向け図書に関する質問への対応については、専門性が問われるので、きちんと対応してほしい。 東図書館については、司書の配置や研修の実施などを義務付けて、対応している。</p>

委員 事務局	<p><27. 図書館ボランティアとの共働の推進> いままで管理職をしていた人などがボランティア組織を動かしていく形で、ボランティアがボランティアを動かしていくようなやり方は実施できないか？ 現在のボランティアの意見も聞きながら、来年度以降の体制について、次回の募集に向けて検討していきたい。</p>
委員 事務局	<p><28. 職員の育成及び技術向上> 主題専門知識の研修が大事。図書館ホームページのリンク集をつくるのにも役立つ。総合図書館では、国や県、公共図書館協議会等が開催する研修会にも参加し、自己研鑽もしており、かなりレファレンス能力が高い職員が揃っていると自負している。但し、主題専門知識の掘り下げについては今後の課題と考えている。</p>
委員	<p><30. 情報発信の推進> ホームページに情報を調査するためのボタンを作してほしい。例えば、福岡県立図書館のホームページには、「調べものをする」というボタンがあり、そのボタンをクリックすると、次に「暮らし」「ビジネス」「医療」「教育」など何が分かるかを示したボタンが配置され、各ボタンをクリックするとその分野の調べものに役に立つ様々なリンク集につながっている。但し、必ずしも福岡市総合図書館が同じものを作る必要はないので、例えば、福岡県立図書館の「調べものをする」ボタンにリンクを貼れば、同様なリンク集になり、便利になるのではないかと？福岡市総合図書館のホームページからは、いろいろなリンク先につながるという設計をしてほしい。</p>
委員 事務局	<p>【総括の評価調書について】 満足度は上がっているにも関わらず、入館者数や個人貸出冊数、新規登録者数など目標数値は下回っている。この状況を、図書館ではどのように分析しているのか？利用者が固定化してきているというのとは否定できない。それに対してできることは、図書館の魅力づくりであると考えている。例えば、エントランスホールでのイベントなど話題づくり、マスコミを使った広報なども重要と考えている。また、先月よりメールマガジンやSNSによる情報発信も開始した。そういった取り組みを通して新しい利用者層を増やしていきたいと考えている。</p>
委員 事務局	<p>それはあくまできっかけではないか。図書館に来てもらうのに一番大事なものは魅力ある蔵書である。福岡市民が周辺の大野城市や春日市にどれだけ本を借りにしているのか？そういった調査はしているのか。図書購入費が減ったのと反比例して福岡市民の利用者が周辺市町の図書館に流れているのであれば、それは問題である。どの蔵書を増やせば利用者が増えるのかは検討課題と考えている。また、周辺市町の図書館での福岡市民の利用状況調査も実施する。</p>

(2) 平成 27 年度新ビジョン事業計画の外部評価の提出について

3. 閉会

事業管理部長挨拶／事務連絡